
愛媛県青年海外協力協会は、青年海外協力隊隊員としての活動を終え帰国した OBOG による団体です。

愛媛県青年海外協力協会会報 第 54 号 (2003 年 3 月)

どしたん! なんじょん?

《発行》 愛媛県青年海外協力協会 会長 松尾 勇作

《会報に関する問い合わせ》〒790-0833 愛媛県松山市祝谷 6-1122-12 沖野 光子

電話・FAX 089-923-6157 e-mail okino@ta2.so-net.ne.jp

《協会ホームページ》 現在リニューアル中 《ML 問い合わせ》 okino@venus.dti.ne.jp



「国際理解ワークショップで 盛り上がった!」

～～～開発教育セミナーin 内子&伊予三島～～～

開発教育協会大阪事務所・アジアボランティアセンタースタッフである荒川共生先生を迎え、2月16日内子、17日には伊予三島でそれぞれ開発教育セミナーを開きました。参加者は、内子町が計30名(高校生10名・小学校教諭2名・高校教諭2名・NGO関係者2名・OB/OG14名)、伊予三島市が計39名(中学生2名・高校生2名・小学校教諭9名・中学校教諭3名・高校教諭1名・国際交流協会関係者8名・NGO関係者2名・OB/OG12名うち香川から1名徳島から3名)でした。

参加して盛り上げて下さった皆様、広報に協力して下さいました皆様、ご支援・ご協

力ありがとうございました。特に、地元の池田洋助 OB（内子町）、菅未帆 OG（伊予三島市）には各地元国際交流協会との橋渡し役にもなってもらい、会場設定や公報などでも細やかな支援を頂きました。改めて感謝致します。



今回講師をお願いした荒川共生氏が、「ワークショップは楽しいけれど、進行役が伝えたいメッセージを持っていないと楽しいだけになってしまう。その点で協力隊経験者は進行役として適している」と話していました。確かに OB/OG は、国際理解に関するワークショップを推進していくための条件を備えていると思います。既に学校での講演の折にワークショップを行った、という話も何人かから聞いています。ぜひ多くの方が挑戦してほしいと願います。

来年度は、進行役（ファシリテーター）としての技術を磨くセミナーを開催する予定です。また、OB/OG がワークショップを実施する機会を設けていく取り組みも行いたいと考えています。EOCA がファシリテーターの供給源となることが、私の夢の一つです。今後とも、ご支援よろしくお願い致します。

「開発教育」に関しての情報は、開発教育協議会のHP
<http://deci.on.arena.ne.jp/>

に詳しい説明やセミナー案内が載っています。興味のある方は、ご覧ください。

（報告：濱田 淳司 OB）



アフリカン

チャリティコンサート

こちらも、大盛況でした。

内子座 大人 223名 小人 72名
計 295名

福祉センター 大人 221名
小人 30名 計 251名

JUSCO のボランティア支援活動（イエローシート）でいただいたスポーツ用品を学校に送るための輸送料 27,400円とルワンダの小学校（ADESOC）への支援として約50万円を得ることができました。内子座では、池田 OB 実行委員長のもと、内子町国際交流協会の皆様のご協力も大きな手助けとなりました。お手伝いいただいた皆様、本当にありがとうございました。（報告：和喜田 弥生 OG）

開発教育地域セミナー参加記 報告：藤原 OB

昨年 11 月 30 日と 12 月 1 日、コムズで開催された「中四国ブロック 開発教育地域セミナー in 愛媛」に参加しました。初日の参加者は 50 名ほど、県外から来た人も多かったようです。EOCA からは山本昭夫 OB、濱田夫妻、門田真紀 OG、私が参加、ほかに若江進 OB が飛び入りで随所に顔を出していましたが、地元としてはちょっと寂しい顔ぶれでした。

基調講演は、モザンビークで武器の回収や元兵士の職業訓練などに関わっておられるアルビノ フォルキーリャさん。同国内にはおよそ 1000 万の武器が存在しているそうです。セミナー期間中、会議室の演台上には、回収した銃を切ったり溶接したりして作られたオブジェが飾られていました。パネルディスカッションのテーマは「モザンビークに学ぶ・平和構築への歩みとこれから」。ODA に関して、パネリストの一人である外務省職員の方に他のパネリストから厳しい質問がありました。

分科会は前半と後半に分かれていて、それぞれ 4 つのテーマのうちから 1 つを選択します。私が選んだのは「ファシリテーターの基本姿勢としてのプロセス」と「共感的理解 “あなた” と “わたし”」。「ファシリテーター・・・」の講師は国立赤城青年の家所長の西田真也さん。途中で寸劇をはさみ、ファシリテーターとは何か、ファシリテーターには何が要求されるか、というようなお話でした。

「共感的理解・・・」の講師は中山町巡回療育相談員の山岡裕美さんと濱田麻紀子 OG。身体の障害によって意思表示の手段の限られる人たちとのコミュニケーションも異文化理解であるということで、二人一組となり、障害者役の相手がほしい食べ物を聞き出す、というゲームをしました。相手の意志とその表現方法（手段）がわからず、これがゲームでなければ、途中で諦めていたかもしれません。私は相手がほしい物を「チョコレートケーキ」だと判断したのですが、実は「イチゴ」でした。また、図の中に書き込まれた文字を判別できなかったり、文字が二重に見えたりするような周りの人にわかってもらいづらい障害を持っている人もいます。

その後、フリートークセッション。「平和の火（広島に落とされた原爆の残り火）」についての話を聞いたあと、グループに分かれて平和について話し合いました。私はこの場合の平和を、戦争や戦いに対する「平和」と理解していたのですが、「心の平和」について話す人もいて、一瞬、「そんなことを言いたしたら、話の收拾がつかんじゃないか」と思ってしまいました。しかし、開発教育は「なんでもあり」で「答えがない」ものなんだから、どんなに考えてもよかったんですね。

そしてお待ちかねの懇親会。寄せ鍋と飲みきれないくらいのビールで、おおいに「懇親」させていただきました。翌日は全体のまとめ的なことをしましたが、長くなるので割愛します。詳しく知りたい人は門田 OG か若江 OB に聞いて下さい。

第5回理事会報告

日時 2003年3月1日(土) 18:00~22:00 NPO支援センター

出席者 松尾・中田・菊池・小平・藤原・沖野光(代理)・重藤・岡部・和田・浜田

(議長:松尾 書記:岡部) 出席者 計10名

協議事項

1. 15年度青年招へい事業運営について(報告:松尾)

- ・ 本年度は、ラオスより公務員法制度を学ぶ20名を(社)勤労厚生協会を窓口として受け入れる。期間は、6/11~7/3(愛媛訪問は、6/24~7/1)
- ・ コーディネーターは、西岡奈美江さんに内定。これに伴い、青年招へいに協力の出来るOB・OGもメーリングリスト等で募集する。
- ・ 今回は、法制度と言う特殊な研修であるため、通訳の人選が容易ではないため、何か人材に関しての情報がある人は、西岡さんまで連絡。(別項参照)

2. 15年度総会について

- ・ 本年度は、東予開催とする
- ・ 時期は、5月17・18日もしくは、5月24・25日
- ・ 開催場所については、東予理事が執行部と相談の上決定 (別項参照)

3. 15年度事業計画について

* 事業計画については、以下の案が出された。

1) EOCA単独の開発教育セミナー開催(案:61-2 浜田)

- ・ 外部から講師を招かず、OB・OGの中から人材を出し、年5回程度、二人一組で学校(まずは、高校から)を対象として、ワークショップを中心とした開発教育を展開したい。
- ・ 人材育成も兼ねて6月か7月に中四国のOB・OGを対象とした貿易ゲーム振興セミナーを開催したい。

* この案に対しては、財源確保に関しての学校側へのアプローチの仕方について、講師の派遣・養成、今後の理事会にて協議する。

2) 協力隊活動の啓発・広報(案:7-1 木下) メールによる提案

- ・ 商店街の活性化のため、今治市が無料で開放している商店街の空き店舗を利用して、写真の展示、ビデオの放映を行うことによって協力隊活動の啓発・広報を行う。また、店舗内にOB・OGが在中し、協力隊活動や参加に興味のある人に対する説明等も行えるスペースにしたい。

・ 時期は、5月の連休明けを予定

・ 展示するパネル作成等の費用の助成をお願いしたい。

* この件に関しては、店舗の利用条件で市の制約がある点、パネル作成の予算

面等の詳細を把握し、今後の理事会で協議する。

3) グローバルパーティ（新居浜）への参加の呼びかけ（案：8-2 岡部）

・毎年2月に新居浜市で県内在住の留学生や外国人と交流するためのパーティが開催されているが市外の人には、ほとんど知られていない。

このパーティでは、協力隊員が派遣されている国の人はもとより、多くの国際理解に興味のある一般市民が参加している。ここにOB・OGに参加してもらって、国際協力に対しての関心をさらに盛り上げて欲しい。

*この件に関しては、岡部が市の担当者とも協議し詳細を今後の理事会に報告する。

4. 開発教育愛媛大会について

平成16年9月下旬開催予定 実行委員長： 森高県議（育てる会運営委員長）

- ・開発教育の開催にあたり、育てる会より趣旨説明が行われる予定。
- ・EOCAの責任者として、実行委員会に中田事務局長が参加。
- ・実行委員会のスタッフ、スタッフに協力できるOB・OGを選出
- ・開発教育の全体テーマをメーリングリスト等で公募する。

（前回までのテーマは、後日、調べて発表する。ちなみに来年の熊本大会は「食」）

5. 事務所設置について

事務所の設置に関しては、今後も引き続いて理事会で、その必要性、活用方法について協議するとともに、賃貸物件の詳細情報を収集し、理事会として予算をつけた、たたき台を作り、総会に図る。

6. 国際協力推進委員推薦について

現在の所、EOCAとして推薦する候補はいないが、今後も引き続き、個別及びメーリングリスト等の公募により人材の発掘に努める。



7. 親睦会費分配について

今年度の各地区親睦会費の分配は以下に決定。東予：27500円
中予：45000円 南予：27500円（中予は3/11にすでに親睦会実施済み）

8. その他

*JICA助成金についてJICA主催の募集説明会の他に、OB会主催の募集説明会を行うことに対し、JICAより会場使用料、講師2名分（7000×2）の助成金が拠出される。（開催する期間は、募集説明会の期間と同じとする）この助成金の使途に関しては、今後の理事会で協議する。

*事務局長人事について

15年度より、開発教育愛媛県大会に中田事務局長が専念したいため、事務局業務との兼任が不可能となる。そのため、後任の事務局長を早急に探す必要がある。後任人事に関しては、執行部が個別に当たるとともに、公募する。

連絡事項

1. 開発教育セミナー報告（報告：浜田）

2月22日に内子、23日に伊予三島で開催し、多くの方に参加してもらえ、また、地元の方々との繋がりも出来て良かった。

2. JOCA評議会（報告：菊池）

今年10月からのJICAの独立法人化にともない、予算のチェックがより厳しくなる。今後は、NPO法人格を持たない団体は予算の確保の確保が困難になる可能性も。打開案として、OB会四国ブロックとして、1つのNPO法人格を取得するという案がある。（なお、平成15年度の予算については、すでに承認済み）

3. 海外技術研修員帰国

* 3月11日12日の両日で、全員無事に帰国しました。



※研修生と梅見に行ってきました。

3月2日、予定通り研修員と七折の梅祭りに行ってきました。参加者は次のとおり

研修員 ロムデンさん（カンボジア）、ワシラポンさん（タイ）、バットウルさん（モンゴル）、留学生レナさん（コンゴ）、育てる

会 高岡先生 EOCA 小平 OB、和喜田 OG、沖野 OG&しげき君、西岡 OG、藤原

2日は前日の大雨からは想像もできないような快晴で、風がなく温かな梅見日和。例年に比べ参加者が少なめですが、みんなでまとまって動くにはちょうどよい規模でした。昨年並みの混雑を覚悟していたのですが、昨日の雨に恐れをなしたのか、一般のお客さんも少なく、会場入り口近くまで車で行くことができました。

梅の木の下にシートを広げ、くつろげる場所を確保して昼食。青パイヤは、三段階の辛さの異なるサラダになって登場しました。カンボジアのかぼちゃケーキも、甘さ控えめでおいしかったです。梅の種飛ばしに参加したり、やぐらの上から餅をまいた研修員もいて、楽しんでいたようです。日本での思い出のひとつとして覚えておいてもらえたらと思います。皆さん、ありがとうございました。（報告：藤原 OB）

Thank You! エフエム ラヂオ バリバリ「青年海外協力隊」出演

放送期間 2002年12月～2月の毎週土曜日（12回）の11時から11時15分

放送エリア 今治、波方、大西、玉川、朝倉、吉海など

出演者 村上史江、山本昭夫、今村知弘、藤田芳正、大澤敏広、多和史人、児玉久美、田島雅子、滝口伸一カウンセラー

*放送を聞いて、協力隊や国際協力に関心を持ち、放送局へ資料を借りにこられた方もいらっしゃったようです。担当の岡平さんも「とても楽しい時間が持てました」とおっしゃっていました。

おかえりなさい！（12-2次隊）

宇都宮	マツヨさん	ケニア	理数科教師
齋藤	由香さん	コスタリカ	土壌肥料
花岡	潤さん	PNG	村落開発普及員
多和	史人さん	ミクロネシア	人工環境問題
児玉	久実さん	ミクロネシア	日本語教師
渡邊	真理	ブラジル	（日系社会青年）

壮行会 3月31日

道後保養所えひめ

18:00 より

089-932-0611

いってらっしゃい！平成14年度3次隊出発予定

木守	武文さん	サモア	日本語教師	松山市北斎院町
久津岡	英二さん	マラウイ	建築	松山市石手
村中	紀子さん	パラグアイ	家政	大洲市田口
池永	伊奈生さん	セネガル	村落開発普及員	伊予郡松前町
土居	祥子さん	タンザニア	看護師	東宇和郡明浜町
渡辺	美紀さん	セネガル	小学校教諭	東宇和郡三間町
川添	心さん	ジンバブエ	ソフトボール	北宇和郡松野町

今後の活動予定

※14年度3次隊壮行会 上記の通り・詳細は菊池さんまで(979-5535)

※青年海外協力隊・募集説明会

松山 4月10日(木) 18:30 EPIC

宇和島 4月11日(金) 18:30 宇和島市総合福祉センター

松山 4月20日(日) 16:00 EPIC

新居浜 4月21日(月) 18:30 イオン新居浜ショッピングセンター

※シニア海外ボランティア 松山にて 4月20日(日) 13:00 EPIC

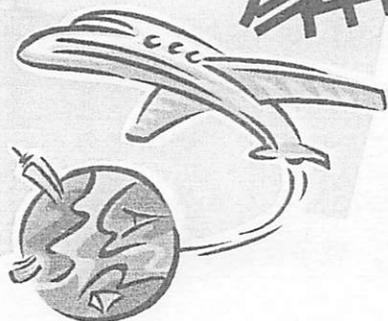
今年はラオスがやってくる!

※ 青年招へい事業 ※

分野 公務員(法制度)

計画名称 日本・アセアン友情計画

対象者 法整備に関わる公務員、研究者等 20名



ラオスの人と交流したい人 大募集！

青年招へい事業の目標

- 上位目標 (研修) ラオスの法整備に貢献する人材を育成する。
(交流) 日本人との意見交換を通じ、同分野についての問題意識を共有し、相互理解を図る。

来年度の青年招聘事業をお手伝いして下さる方を募集いたします。6月24日から7月1日の日程で愛媛に受け入れるという内定を頂いております。

まだ予算額の詳細は未定ですが、お手伝い頂いた場合の実費(交通費を除く)は基本にお支払いします。謝金については委員会の中で検討します。

青年招聘委員会の委員をして下さる方、部分的にお手伝いをして下さる方、合宿セミナー参加希望者は、西岡(奈美江の方)までご連絡ください。東・中・南予、自・他薦ともに問いませんので、よろしくお願ひします。

今回は「法制度」という今注目の分野です。最近の会員だけでなく、以前からの会員の方のご参加、ご協力、情報・情報網提供等々、是非とも幅広くお力をお借りしたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

担当：西岡 奈美江 089-935-5768 (電話・ファックス)

※ 愛媛県協力隊を育てる会にホームページができました。※

<http://www.dokidoki.ne.jp/home2/sojocv/>

お知らせ

平成 15 年度愛媛県青年海外協力協会通常総会

日時：平成 15 年 5 月 17～18 日

場所：マリノパーク新居浜

住所 愛媛県新居浜市垣生 3-2324

電話番号 0897-46-4100

日程 17日 18:00 懇親会

18日 9:00 総会 12:00 閉会

参加費 大人 3000円 子供 無料

出欠締め切り 4月20日 返信葉書を事務局・中田まで

(らっかり忘れてしまったら...電話：0894-38-0857)

編集後記：世界情勢がまたも不穏な状況に...。私が任地に赴いてすぐ湾岸戦争が始まりました。イスラム教の国ゆえ、アメリカに資金援助した日本のイメージは良いものではなく、バスの中でからまれたのが思い出されます。戦争反対！(沖)